WEB 連載 *Entertainment・Essay*

木村奈保子の音のまにまに

Written By NAHOKO KIMURA

すべては、ゼレンスキーのテレビシリーズ「国民の僕」から始まった？

木村奈保子の音のまにまに｜第45号

いっこうに解決できないまま、ロシアからのウクライナ侵攻は止まらない。
そんななか、配信権利で争奪戦があったと言われる、ゼレンスキーの大統領就任前のテレビドラマシリーズ「国民の下僕」が、配信されている。
シリーズ3までの間に51話。1話30分だから、ざっと1530分＝25時間半。
2～3日あれば、鑑賞を終えられる。

SERVANT OF THE PEOPLE

その割には、Netflixで、イカゲームほどの人気が高まっていないような……?
日々のニュースで切羽詰まったゼレンスキーの顔を見る割には、このドラマに対する注目度が低いのは、なぜか？

かつてイーストウッドやシュワルツェネッガーが政界に進出しても、誰もが知っている彼らの映画を振り返るまでもないし、ドナルド・レーガンが大統領になってもあえて、彼の西部劇を見直す必要はなかっただろう。

しかし、コメディ俳優出身のゼレンスキーは、まったく違うスタンスだ。
彼は、「国民の僕（しもべ）」なるタイトルで、自社制作のドラマシリーズを企画主演した。
内容も、コメディタッチではあるが、政治風刺満載というより、ド直球の政治改革もの。

脚本と監督は、オルガルヒ役で俳優としても出演している人の名前になっているが、ユニークな役者たちのキャスティングを合わせてみても、出演、スタッフは、ほぼゼレンスキーのお仲間ではないかと想像する。「ブルース・ブラザース」的なコメディテイスト強めながら、役者たちの演技セッションも楽しく、後半は、どんどん政権を追い込んでいくシリアスさ。

プーチンいじりも何度かあるし、オルガルヒの存在が、大きなポイントになっている。
国民の側にのみ寄り添った内容に、オンエアー中は、さぞ共感を呼んだであろう。
ウクライナやロシアの政界の裏の裏まで突き進む脚本も面白く、笑いでは済まされない危惧さえ感じさせる。

また、アメリカの政治風刺コメディのヒットシリーズ、ケビン・スペイシー主演の『ハウス・オブ・カード 野望の階段』も意識しているようで、スペイシーの名前が飛ぶ出す瞬間もある。かなり、アメリカ通の映画仲間たちだと感じる。

ただ「ハウス・オブ・カード」は、登場人物がすべて“悪人”のみ。悪人を正したい国民の視点はあえてなく、悪人オンパレードで展開する。
次々と悪だくみの連続で、日本の元首相がハマっている、という噂を聞いたときは、さもありなん、と思ったもの。

私は、そのシニカールなストーリーテリングと役者のうまさにハマってしまったが、一方ゼレンスキーの「国民の僕」は、“オール悪人”の政界の中に、落ちこぼれのオトボケ“善人”たちが、入り込むという設定。
汚職の国を建て直すために戦うという話だから、視聴者に大受けだ。
発想も、かなりアメリカン。

結局、悪人キャラ、スペイシーの場合、「ハウス・オブ・カード」シリーズ終了後、男性俳優たちからの複数のセクハラ事件に追われて、映画人生命の危機に瀕した。

一方、クリーンなヒーローキャラのゼレンスキーは、「国民の僕」シリーズ終了後、リアルな現実社会でも大統領の役を、と多くの国民に求められる結果を得たのだから、まさに現実は、ドラマを超えた。
ゼレンスキーは、ドラマの中の役に投影され、多くの視聴者に夢を見せたのだ。
映像が持つ力は、大きい。
役者としてよりも、国を変えたいと挑む制作者としての力が、発揮されたといえる。人々の夢が、ゼレンスキー思想に託された意味がわかる作品である。

だからこそ、この現政権を覆しかねない政治的思想を広めた彼を、面白くないと考える人物は、権力者の間に、強く存在しただろう。

ウクライナ界隈では、だれもが見たであろうテレビドラマの主人公が、その内容とヒーロー思想のおかげで、リアル大統領に就任し、その後、ロシアより侵攻を受け、戦争に巻き込まれた。

いまの紛争や、そもそものゼレンスキーを知るうえで、このドラマは、単なる役者としての魅力などでは語れない重さがある。何より、この国の政治背景を知るには、歴史学者より、わかりやすい切り口がある。

キーワードは、ウクライナの“オルガルヒ”だ。

いまは、51話も休まず見続けた私も、ゼレンスキー・ロスになっている。
シリーズ放送終了直後のウクライナ人状態で、彼を大統領にするしかない、と国中が盛り上がったことは頷ける。

自分をどう見せるかの演技的ナルシシズムを持つ（と思える）プーチンにとって、スター資質のある頭のいいユダヤ人、アメリカびいきのゼレンスキーに対して、大いなる警戒心を抱いた背景も感じさせる。

映画やドラマは、作り手が“誇張”するメディア。
社会背景の描き方が、誇張されすぎることもあるが、そこからスタートする研究題材として、見る価値があり、現実と切り離せない。

Information

「国民の下僕」
（2015年,ウクライナ）
出演：ウォロディミル・ゼレンスキー、ナターリヤ・スムスカヤ、ヴィクトル・サライキン、スタニスラウ・ボクラン、エカテリーナ・キステン、アンナ・コシュマル、エレーナ・クラヴェツ、アレクサンドル・ピカロフ、ユージン・コシェボイ、ユーリ・クラボフ、ドミトリー・スルジコフ

●Netflix（日本語字幕あり）
https://www.netflix.com/jp/title/80119382

●YouTubeにて全話無料公開中（英語等の字幕表示あり）
https://youtu.be/GZ-3YwVQV0M

木村奈保子
作家、映画評論家、映像制作者、映画音楽コンサートプロデューサー
NAHOKバッグデザイナー、ヒーローインターナショナル株式会社代表取締役
www.kimuranahoko.com

NAHOK Information

WATER PROOF
Shock Protect
Heat

木村奈保子さんがプロデュースする“NAHOK”は、欧州製特殊ファブリックによる「防水」「温度調整」「衝撃吸収」機能の楽器ケースで、世界第一線の演奏家から愛好家まで広く愛用されています。
Made in Japan / Fabric from Germany
問合せ＆詳細はNAHOK公式サイトへ

PRODUCTS

軽量リュック
最近、人気の完全防水のスタイル。B4譜面ファイルや、シングルケース、小物など、いろいろ放り込める大ぶりのリュックサック。シルバーが新色！

>>BACK NUMBER
第38回：スピーチという名のエンタテイメント
第39回：逃げずに、向き合う“リスペクト関係”とは？
第40回：社会を反映するエンタテイメント
第41回：コロナ禍のカオス
第42回：平和に向けた映画音楽のアプローチをしよう！
第43回：2022年、アカデミー賞は、何を語るのか
第44回：ピンタ事件とスタンダップコメディアンと女性司会者と……多様化社会の文化が熱い

<前の記事
ビンタ事件とスタンダップコメディアンと女性司会者と……多様化社会の文化が…

｜関連記事｜
平和に向けた映画音楽のアプローチをしよう！｜木村奈保子の音のまにまに｜第42号
MeTooの土壌、日本では？｜木村奈保子の音のまにまに｜第2号
女性の告発に、なぜ目をつぶるのか｜木村奈保子の音のまにまに｜第9号
知るべきすべては音楽の中に——楽器を通して自分を表現する｜木村奈保子の音のまにまに｜第7号
ヒロイックな女たち｜木村奈保子の音のまにまに｜第5号
エリック・クラプトン～サウンドとからむ生きざまの物語～｜木村奈保子の音のまにまに｜第3号
新しい生活様式とともに、新たな文化を…！｜木村奈保子の音のまにまに｜第22号
平昌オリンピックと音楽｜木村奈保子の音のまにまに｜第1号

THE FLUTE Cover Story Series Archives
様々なシーンで活躍するアーティストがフルートと共に歩んだ時間。いくつものストーリー、気づきと名言の数々。
“いつもベターな状態で、よりよい音楽の表現を”
ペーター＝ルーカス・グラーフ Peter-Lukas Graf

Flute Concert Guide
フルートのコンサート情報をお届けします。

PDF Download
アルソ出版 発刊楽譜 ダウンロード販売 PDF スタート！

THE FLUTE お知らせ

THE FLUTE vol.187
THE FLUTE｜バックナンバー
FLUTE CLUB入会・更新はこちら
フルート楽譜一覧
ENTRY 投稿・応募
>> THE FLUTE アンケート一覧へ

SOUNDCLOUD
SPARKLE｜山下達郎 ▶ 164
DOWN TOWN｜シュガー・ベイブ ▶ 90
中央フリーウェイ｜荒井由実 ▶ 97
君は天然色｜大瀧詠一 ▶ 109
悲しみがとまらない｜杏里 ▶ 79
プラスティック・ラブ｜竹内ま… ▶ 101
真夜中のドア｜松原みき ▶ 75
殊に夜の灯｜吉田美奈子 ▶ 72
Springbank by マグナムトリオ ▶ 65
真紅のルビー by 河野 彬 ▶ 52
3Romanzen - I by れこると ▶ 22
3Romanzen - II by れこると ▶ 10
ALSOonline THE FLUTE ONLINE
Privacy policy

FLUTE DOWNLOAD185 音源ダウンロード こちらから

多久潤一朗の 先生と生徒 友だちどうし 2人でつくる！ フルートデュオ ア・ラ・カルト 楽譜の特殊奏法を解説！ FLUTE DUO À LA CARTE

Brand guide メトロノームと上手に付き合うと楽器がうまくなる KORG KDM-3

The Flute ザ・フルート このページに「いいね！」 2,612
フルートデュオアラン CD発売記念演奏会 in名古屋 2022年6月18日
The Flute ザ・フルート 約2週間前

HOT VIEW
今話題の人気記事
MUSIC すべては、ゼレンスキーのテレビシリーズ「国民の僕」から始まった？
ARTIST File:25｜「飛行機いろいろ」リンクスのフルートしくじり学
ARTIST 片山士駿の Swing, Swang, Flute!!! 第4回
ARTIST 第30回 インタビュー編 ゲスト中野一麻～お父さんの残した楽器～
ARTIST 石井希衣の教えて！コンテスタント 第13回｜小池郁江
LESSON 第18回｜「シンドラーのリスト」
ARTIST 自分の世界を音色で表現できる、それがジャズフルートの魅力｜片山士駿
ARTIST オーケストラ奏者に必要な資質—それは、他者への理解と自己顕示の二つ
MUSIC 2022年、アカデミー賞は、何を語るのか
LESSON エチュードの使い方 —上達のツボはここ！

© COPYRIGHT ALSO PUBLISHING CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.